

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 379

| | | | | | |
|--------|-------------|------|-----------------------------|-----------|-----------|
| 政策体系 | 23 | 事業分類 | 施設管理費 | 所管部局 | 農林商工部 農政課 |
| 会計 | 一般会計 | 科目 | 6. 農林水 - 1. 農業費 - 2. 農業総 現年 | | |
| 事業名 | 農業関連施設等管理費 | | | | |
| 細事業名 | 園部農業関連施設管理費 | | | | |
| 評価表作成者 | | | | 農林商工部 農政課 | 松本 清臣 |

1. 事業の概要

こだわりの地域農産物・加工品の有利販売できる施設、交流の拠点に道の駅「京都新光悦村」等を位置づけ、効果的な管理運営を行う。

2. 事業の目的と必要性

- ① 施策で目指す目標との関連付け
 南丹ブランドの販路拡大のための事業。
 道の駅（京都新光悦村）利用者に対して、本市の特産品を南丹ブランドとしてPRすることと併せて、消費者に対して食の安心・安全をPR。
 本市の特産品を南丹ブランドとしての確立を目指す。
- ② 事業を実施する必要性
 南丹ブランド（地産地消の推進）の市内での販売拠点としての管理運営事業であるため、施策目標実現のためには本事業が必要不可欠である。

3. 事業費の推移

| | 単位 | 平19決算 | 平20決算 | 平21決算 | 平22決算 | 平23予算 | 平24計画 | 平25計画 |
|-------------------------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 決算額または計画額 | 千円 | 4,749 | 4,494 | 3,780 | 3,549 | 3,550 | 4,000 | 4,000 |
| うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 財源内訳 | 使用料・手数料等 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 国・府支出金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 地方債 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 一般財源 | 千円 | 4,749 | 4,494 | 3,780 | 3,549 | 3,550 | 4,000 |
| 職員等の従事人員 | 人/年 | — | 0.30 | 0.15 | 0.17 | | | |
| 人件費 | 千円 | — | 1,982 | 1,037 | 1,268 | | | |
| 事業費総額 | 千円 | — | 6,476 | 4,817 | 4,817 | | | |

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

| | |
|-----------------|------------|
| 道の駅京都新光悦村指定管理料 | 3,500,000円 |
| 道の駅京都新光悦村消防設備点検 | 49,350円 |

5. 事業結果の概要

道の駅新光悦村の年間管理運営委託及び消防法点検業務2回

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

道の駅としての機能を発揮し、集客に努め地域特産物の販売促進に努めた。平成21年度～平成23年度まで指定管理者として(財)園部町農業公社を選考している。
平成23年度から米トレーサビリティ法が実施されるのに伴い、消費者への周知を徹底していく必要がある。
平成21年度～平成23年度まで指定管理者として(財)園部町農業公社が施設の管理運営を行う。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

道の駅としての機能を発揮し、集客に努め地域特産物の販売促進に努めた。平成21年度～平成23年度まで指定管理者として(財)園部町農業公社を選考している。

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
指定管理制度について検討。
- ②当該事業のアピール事項
指定管理者制度に従い実施
- ③反省点、今後の展開・方向性等
特にありません